

112 さあ 主の家に行き

さあ 主の家に行き

賛美をささげよう

み前に進み 感謝をささげよ

喜びの声と 感謝に満ちあふれ

賛美の歌を み前にささげよ

「黙示録21:3, 4」

神ご自身が  
彼らと共におられて  
彼らの目の涙を  
拭(ぬぐ)い取ってくださる

神は彼らと共に住み  
彼らはその民となる

新聖歌7番 「主のみいつと」

- 1 主のみいつと みさかえとを 声のかぎり たたえて  
全き(またき)愛と ひくき心 みざにそなえ ひれふす
- 2 委ねまつる わが重荷を 主はかわりて 負いたもう  
悩みおおき よの旅路も 主のいませば 安けし
- 3 喜びもて み前に出(い)でん 貧しき身の ささぐる  
愛とまこと 主はよみして みくら近く 召したもう
- 4 やみを変えて 光となす なぐさめぬし とうとし  
望みはわき 恐れは消え  
みたみの幸(さち) つきせじ

アーメン

## 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌179番 「疲れし世人(よびと)よ」

1 疲れし世人(よびと)よ 救い主の  
御許(みもと)に來たりて 安きを得よ

\* ただ主を ただ主を 頼(たよ)れかし  
今 主は 今 主は 救いたもう

2 救い主イエスは 血を流して  
救わるる道を ひらきませり

\* (くりかえし)

3 安き得(う)る道は ほかにあらし  
ためらわず來たり 救いを得よ

\* (くりかえし)

アーメン

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの  
おお みかみに

ときわに たえせず  
みさかえあれ  
みさかえあれ  
アーメン